

科学的介護情報システム(LIFE) 第1回説明会 (自治体向け)

説明Ⅲ よくあるお問い合わせについて

(資料公開にあたっての留意事項)

17ページ以降において、よくあるお問い合わせの回答スライドを追加しました。

(説明Ⅲ よくあるお問い合わせについて(介護施設・事業所向け)のスライドと同一です。)

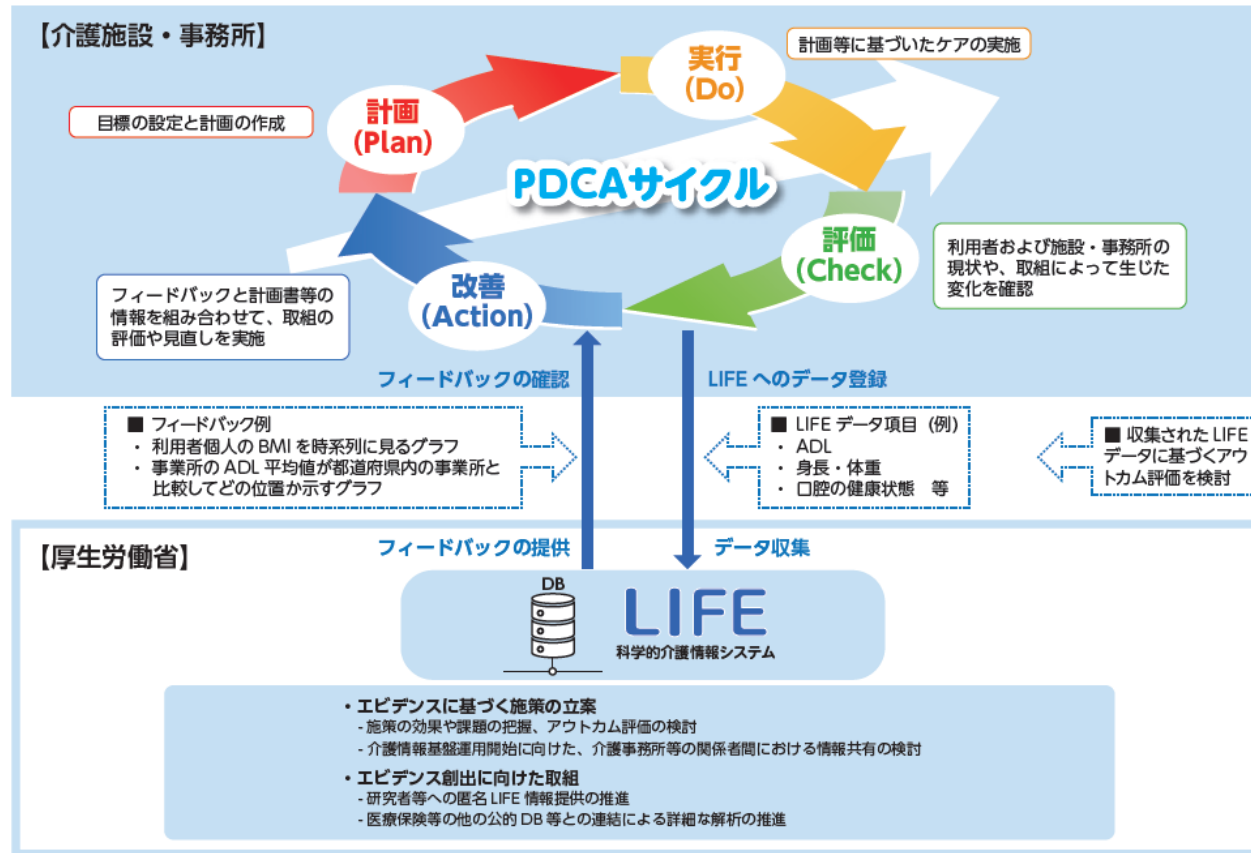
本日の流れ

- 本日は以下の流れでご説明いたします。

説明Ⅰ	科学的介護およびLIFEについて	<ul style="list-style-type: none">(1) 科学的介護の実現に向けたLIFEの役割・意義(2) 令和6年度介護報酬改定におけるLIFEの変更点(3) LIFE活用のプロセス(LIFE導入に向けた準備と評価)<ul style="list-style-type: none">- LIFE関連加算について理解を深める- 介護施設・事業所における体制を検討する- 評価方法について理解を深める
説明Ⅱ	LIFEの導入・操作方法について	<ul style="list-style-type: none">(1) LIFE利用の流れ(2) 【事業所管理者】新規登録の方法(3) 【管理ユーザー】初回ログイン、初期設定(4) 【管理ユーザー】操作職員情報・利用者情報の登録(5) 【操作職員】初回ログイン、初期設定(6) 【管理ユーザー・操作職員】様式情報の登録
説明Ⅲ	よくあるお問い合わせについて	よくあるお問い合わせについて

科学的介護の推進に向けた介護施設・事業所への支援

LIFEを活用したケアの質の向上に取り組む介護施設・事業所が増加することで、長期的に地域全体の自立支援・重度化防止等につながることを期待されます。



LIFEを活用してケアの質の向上に取り組む
介護施設・事業所の増加

地域全体の自立支援・重度化防止等の実現が期待される

Point

地域全体のケアの質の向上に向けて、
自治体においても科学的介護の意義を理解し、
介護施設・事業所におけるLIFEの利活用に向けた
支援を実施していくことが期待される

- 介護施設・事業所に対する自治体の支援の例は以下があげられます。

① 管内の介護施設・事業所全体に対する支援

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

① 管内の介護施設・事業所全体に対する支援

- LIFEを活用した科学的介護の推進に向けて、管内の介護施設・事業所に共通の認識を持っていただくことが重要です。
- 管内の介護施設・事業所全体に対する支援の具体例を以下にお示します。

支援の方法	内容
集団指導 (LIFEの制度趣旨の理解促進)	<ul style="list-style-type: none">• 集団指導の一環としてLIFEの内容を含め、LIFEの意義や利活用についての理解の促進を図る
自治体主催の研修会開催 (LIFEの制度趣旨の理解促進)	<ul style="list-style-type: none">• 自治体が開催する研修会で、LIFEに関する内容を含め、LIFEの意義や利活用についての介護施設・事業所の理解の促進を図る

① 管内の介護施設・事業所全体に対する支援

管内の介護施設・事業所全体に対する支援を行う際には以下の資料等をご活用ください。

厚生労働省「科学的介護情報システム(LIFE)について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000198094_00037.html

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ホーム

Google カスタム検索

テーマ別を探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等 申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 科学的介護情報システム (LIFE) について

科学的介護情報システム (LIFE) について

1 科学的情報システム (LIFE) について

[始めてみよう！科学的介護情報システム \(LIFE\) \(厚生労働省公式YouTubeチャンネル\)](#)

2 LIFEホームページのリンク

[LIFE \(科学的介護情報システム\) のホームページ \(外部\)](#)
※推奨ブラウザ：Microsoft Edge 又はGoogle Chrome

3 LIFEの導入、入カと評価方法、利活用のマニュアル

【LIFE導入・操作・評価マニュアル等】
[操作マニュアル（よくあるご質問等）](#)
[ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム \(LIFE\) 利活用の手引き \(リンク先の下部にあります\)](#)
[令和6年度介護報酬改定 科学的介護情報システム \(LIFE\) の変更点について \(介護施設・事業所向け\) \(厚生労働省公式YouTubeチャンネル\)](#)

【LIFE利活用に関する事例集】

- ▷ (令和6年3月版)
[令和5年度 科学的介護に向けた質の向上支援等事業 事例集 \[PDF形式\] \[5.7MB\]](#)
- ▷ (令和5年3月版)
[ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム \(LIFE\) の利活用に関する事例集 \[PDF形式\] \[2.8MB\]](#)
- ▷ (令和4年3月版)
[ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム \(LIFE\) の利活用に関する事例集 \[PDF形式\] \[3.5MB\]](#)

【これからLIFEを始める事業所の方へ】

- ▷ [LIFEスタートガイド \[PDF形式\] \[448KB\]](#)

4 Barthel Index (BI) の測定について

「始めてみよう！科学的介護情報システム(LIFE)」

LIFEを初めて利用する方を主な対象として、LIFEの概要やメリット、よくある質問をまとめた動画です。

「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」

LIFEの算定要件、提出項目および頻度、項目の評価方法等がまとめられたマニュアルです。
(今後も更新が予定されています。)

LIFE利活用に関する事例集

介護施設・事業所におけるLIFEの取組の好事例をまとめた事例集です。

「LIFEスタートガイド」

LIFEを初めて利用する方を主な対象として、LIFEの概要やメリット、よくある質問をまとめたパンフレットです。

見開き2ページで作成されており、印刷資料としても活用できます。

(内容は「始めてみよう！科学的介護情報システム(LIFE)」に基づいています)

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- 介護施設・事業所より自治体に問合せがあった場合、地域の介護施設・事業所の支援の一環として、LIFEの利活用が円滑に行われるよう、ご対応をお願いいたします。

問い合わせの分類

LIFEの操作方法に関する
問い合わせ

▶ マニュアルを案内
LIFEシステムヘルプデスクへの問合せを案内

算定要件に関する問い合わせ

LIFEへ提出を行う情報や提出
タイミングに関する問い合わせ

フィードバックの活用に関する
問い合わせ

自治体において回答もしくは状況に応じた
ご判断をお願いしたい

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- LIFEの操作方法に関する問い合わせは、LIFEシステムで公開されているマニュアルの紹介もしくはヘルプデスクのご案内をお願いします。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

▼ 本文へ ▶ お問い合わせ窓口 ▶ よくある御質問 ▶ サイトマップ ▶ 国民参加の場

Google カスタム検索

ホーム

テーマ別を探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等 申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 科学的介護情報システム (LIFE) について

科学的介護情報システム (LIFE) について

1 科学的情報システム (LIFE) について

始めてみよう！科学的介護情報システム (LIFE) (厚生労働省公式YouTubeチャンネル)

2 LIFEホームページのリンク

[LIFE \(科学的介護情報システム\) のホームページ \(外部\)](#)
※推奨ブラウザ：Microsoft Edge 又はGoogle Chrome

3 LIFEの導入、入力と評価方法、利活用のマニュアル

ヘルプデスクへ
問合せするための
入力フォーム

各種マニュアルの
ダウンロード

お問い合わせの方へ

操作マニュアル・よくあるご質問等

LIFE
科学的介護情報システム

登録済みの方
ログイン

初めてご利用される方
新規登録

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- 自治体での回答をお願いしたい問合せについては、以下のご対応をお願いいたします。

問い合わせの分類

対応

算定要件に関する問い合わせ

- 厚生労働省より発出される各種通知内容に基づき、介護施設・事業所へ回答
- もしくは通知等の該当箇所を介護施設・事業所へ伝え、確認を促す

LIFEへ提出を行う情報や提出タイミングに関する問い合わせ

- 「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」(令和6年3月15日老老発0315 第4号)に基づき回答する

フィードバックの活用に関する問い合わせ

- LIFE活用のプロセスを事業所に伝え、取組を促す

各種加算の算定要件の確認方法

- 告示および留意事項通知等は、厚生労働省Webサイト「令和6年度介護報酬改定について」のページに掲載されています。
- サービス種類・加算別の加算要件は「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」付録にまとめられています。

The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW). The page is titled "令和6年度介護報酬改定について" (Regarding the Revision of Nursing Care Fees for Heisei 26). The main content area is highlighted with a red box and contains the following information:

- 令和6年度介護報酬改定の概要**
 - <改定事項概要一覧>
 - PDF 令和6年度介護報酬改定における改定事項について [6.6MB]
 - PDF ページ数入り版 [6.1MB]
 - <主な事項の概要>
 - PDF 令和6年度介護報酬改定の主な事項 [3.9MB]
 - PDF ページ数入り版 [3.8MB]
 - (参考)
 - PDF 令和6年度介護報酬改定の施行時期について [133KB]
 - 令和6年度介護報酬改定に関する審議報告
- 令和6年度介護報酬改定に関する省令及び告示の改正**
 - 省令改正**
 - PDF 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（令和6年厚生労働省省令第16号） [3.5MB]
 - 告示改正**

The right sidebar contains a navigation menu with the following items:

- 政策について
- 分野別の政策一覧
 - 健康・医療
 - 福祉・介護
 - 障害者福祉
 - 生活保護・福祉一般
 - 介護・高齢者福祉
 - 雇用・労働
 - 年金
 - 他分野の取り組み
- 組織別の政策一覧

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- 自治体での回答をお願いしたい問合せについては、以下のご対応をお願いいたします。

問い合わせの分類

対応

算定要件に関する問い合わせ

- 厚生労働省より発出される各種通知内容に基づき、介護施設・事業所へ回答
- もしくは通知等の該当箇所を介護施設・事業所へ伝え、確認を促す

LIFEへ提出を行う情報や提出タイミングに関する問い合わせ

- 「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」(令和6年3月15日老老発0315 第4号)に基づき回答する

フィードバックの活用に関する問い合わせ

- LIFE活用のプロセスを事業所に伝え、取組を促す

LIFEへの提出情報・頻度の確認方法

- LIFEの活用等が要件となっている加算は、それぞれ「LIFEへの情報提出頻度」および「LIFEへの提出情報」が定められています。
- 「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」(令和6年3月15日老老発 0315 第4号)において示されています。

■ 厚生労働省「科学的介護情報システム(LIFE)について」

The screenshot shows the official website for the Scientific Care Information System (LIFE). The page title is '科学的介護情報システム (LIFE) について'. It features a navigation menu with categories like '政策について', '厚生労働省について', and '統計情報・白書'. The main content area is titled '科学的介護情報システム (LIFE) について' and contains several sections:

- 1 科学的情報システム (LIFE) について**
 - 始めてみよう！科学的介護情報システム (LIFE) (厚生労働省公式YouTubeチャンネル)
- 2 LIFEホームページのリンク**
 - LIFE (科学的介護情報システム) のホームページ (外部)
 - ※推奨ブラウザ：Microsoft Edge 又はGoogle Chrome
- 3 LIFEの導入、入力と評価方法、利活用のマニュアル**
 - 【LIFE導入・操作・評価マニュアル等】
 - ▷操作マニュアル・よくあるご質問集
 - ▷ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム (LIFE) 利活用の手引き (リンク先の下部にあります)
 - ▷令和6年度介護報酬改定 科学的介護情報システム (LIFE) の変更点について (介護施設・事業所向け) (厚生労働省公式YouTubeチャンネル)
 - 【LIFE利活用に関する事例集】
 - ▷ (令和6年3月版)
 - PDF 令和5年度 科学的介護に向けた質の向上支援等事業 事例集 [PDF形式] [5.7MB]
 - ▷ (令和5年3月版)
 - PDF ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム (LIFE) の利活用に関する事例集 [PDF形式] [2.8MB]
 - ▷ (令和4年3月版)
 - PDF ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム (LIFE) の利活用に関する事例集 [PDF形式] [3.5MB]
 - 【これからLIFEを始める事業所の方へ】
 - ▷ LIFEスタートガイド [PDF形式] [448KB]

The screenshot shows a table titled '5 事務連絡' (Administrative Notices). The table has two columns: '日付' (Date) and '事務連絡名' (Administrative Notice Name). The entries are as follows:

日付	事務連絡名
2024年7月26日 ※7月31日修正	PDF 令和6年度報酬改定に対応した「科学的介護情報システム (LIFE)」の稼働開始のお知らせ [324KB]
2024年7月12日	PDF 旧LIFEシステムから新LIFEシステムへの移行作業のお願い [717KB]
2024年6月21日	PDF 科学的介護情報システム (LIFE) と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について (その6) [PDF形式] [181KB]
2024年6月20日	PDF 令和6年度報酬改定に対応した「科学的介護情報システム (LIFE)」の稼働に係る周知について [PDF形式] [716KB]
2024年6月17日	PDF 「科学的介護情報システム (LIFE)」の電子請求受付システム利用に伴う経過措置について [PDF形式] [802KB]
2024年4月18日	PDF 令和6年4月からの「科学的介護情報システム (LIFE)」の稼働等について [PDF形式] [232KB]
2024年4月8日	PDF 科学的介護情報システム (LIFE) と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について (その5) [PDF形式] [117KB]
2024年3月27日	PDF 新LIFEシステム稼働に伴う新規指定事業所等の事業所台帳情報の送付対応変更について [PDF形式] [58KB]
2024年3月25日	PDF 科学的介護情報システム (LIFE) と介護ソフト間におけるCSV連携の標準仕様について (その4) [PDF形式] [86KB] PDF (別紙) 新LIFEシステムのCSVファイル連携 [PDF形式] [478KB]
2024年3月15日	PDF 科学的介護情報システム (LIFE) 関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について [PDF形式] [2.6MB]
2024年3月15日	PDF 令和6年度介護報酬を踏まえた科学的介護情報システム (LIFE) の対応について [PDF形式] [829KB]
2024年1月4日	PDF 令和6年能登半島地震による災害に係る科学的介護情報システム (LIFE) の取り扱いについて [PDF形式] [81KB]

Below the table, there is a section titled '6 LIFE関' (6 LIFE-related) with a list of links:

- (1) 科学的介護
- W 別紙様式1
- W 別紙様式2
- W 別紙様式3
- W 別紙様式4
- W 別紙様式5 ICFステージング [33KB]

A red box highlights the entry for '科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について' with the URL <https://www.mhlw.go.jp/content/12301000/001257192.pdf>. An arrow points from this box to the corresponding entry in the table above.

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- 自治体での回答をお願いしたい問合せについては、以下のご対応をお願いいたします。

問い合わせの分類

対応

算定要件に関する問い合わせ

- 厚生労働省より発出される各種通知内容に基づき、介護施設・事業所へ回答
- もしくは通知等の該当箇所を介護施設・事業所へ伝え、確認を促す

LIFEへ提出を行う情報や提出タイミングに関する問い合わせ

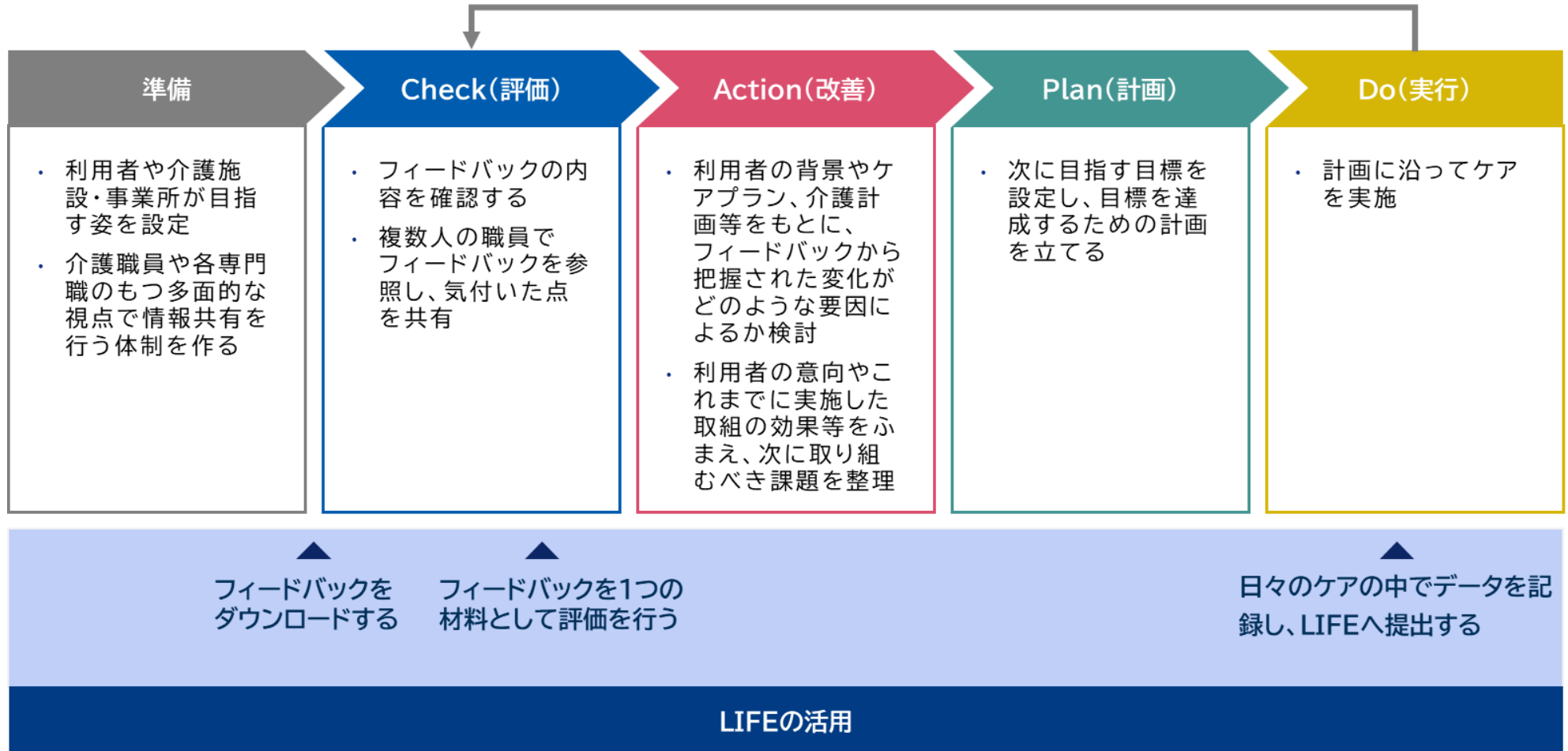
- 「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに事務処理手順及び様式例の提示について」(令和6年3月15日老老発0315 第4号)に基づき回答する

フィードバックの活用に関する問い合わせ

- LIFE活用のプロセスを事業所に伝え、取組を促す

② 個別の介護施設・事業所に対する支援

- フィードバックを活用したPDCAサイクルの実践について、各プロセスの取組の概要についてご紹介します。



介護施設・事業所より寄せられるよくあるお問い合わせについて

- 介護施設・事業所より寄せられるよくあるお問い合わせには、以下のようなものがあります。
- これらお問い合わせに対する回答は、「科学的介護情報システム(LIFE) 第1回説明会(介護施設・事業所向け)」の「説明Ⅲ よくあるお問い合わせについて」でご説明しています。

No.	よくあるお問い合わせ
1	介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？
2	利用者が要介護度の区分変更申請を行っている場合、どのようにデータ提出すればよいか？
3	介護施設・事業所の利用者が要支援から要介護に変更となった、あるいは要介護から要支援に変更になった場合、どのようにデータ提出をすればよいか？
4	令和6年度介護報酬改定で、データ提出頻度が3か月に1回に変更されたが、報酬改定以前からデータの提出を行っていた場合、どのタイミングで提出頻度を切り替えればよいか？
5	新規利用者がサービスの利用を開始した時などに、データ提出期間を調整することで、他の利用者と提出タイミングを合わせてもよいか？
6	遡り入力期間において、データはどのように提出すればよいか？
7	LIFEシステム画面に表示される「原則必須」とはどのような意味か？



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

- 本回答は、算定要件としてサービス利用を開始した日の属する月や、サービスの提供を終了する日の属する月のデータ提出が必要となる以下の加算が対象となります。
 - 科学的介護推進体制加算(サービス利用開始時、サービス利用終了時に情報提出が必要)
 - 褥瘡マネジメント加算/褥瘡対策指導管理(Ⅱ)(サービス利用開始時に情報提出が必要)
 - 排せつ支援加算(サービス利用開始時に情報提出が必要)
 - 自立支援促進加算(サービス利用開始時に情報提出が必要)

参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問2



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

【サービス利用の再開や施設への再入所を前提として、短期間の入院等による30日未満のサービス利用中断があった場合】

- 30日未満のサービス利用中断があった場合、加算の算定要件である、**サービス利用終了時やサービス利用開始時の情報提出は必要ない**ものとして差し支えありません。



参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問2



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

【長期間の入院等により、30日以上サービスの利用がない場合】

- 30日以上サービス利用中断があった場合、加算の算定要件である **サービス利用終了時の情報提出が必要** であるとともに、その後サービスの利用を再開した場合には、加算の算定要件である **サービス利用開始時の情報提出が必要** です。



参照: 令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問2



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

【長期間の入院等により、30日以上サービスの利用がない場合】

- 30日以上サービス利用中断が決定した時点で、「サービス利用終了時」として入院までの期間で最新の評価データをLIFEへ提出します。
- この際、加算の算定上提出が必要となる項目全てに対して評価が出来ていなかった場合、評価が出来ている項目のデータをLIFEへ提出することで、加算の算定が可能です。

Point

入院にあたって評価ができていない項目を提出できないことは「やむを得ない場合」に該当します。

(以下抜粋)

・やむを得ない場合とは、例えば、通所サービスの利用者について、情報を提出すべき月において、当該月の中旬に評価を行う予定であったが、緊急で月初に入院することとなり、当該利用者について情報の提出ができなかった場合や、データを入力したにも関わらず、システムトラブル等により提出ができなかった場合等、利用者単位で情報の提出ができなかった場合がある。

参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.3)(令和3年3月26日) 問16

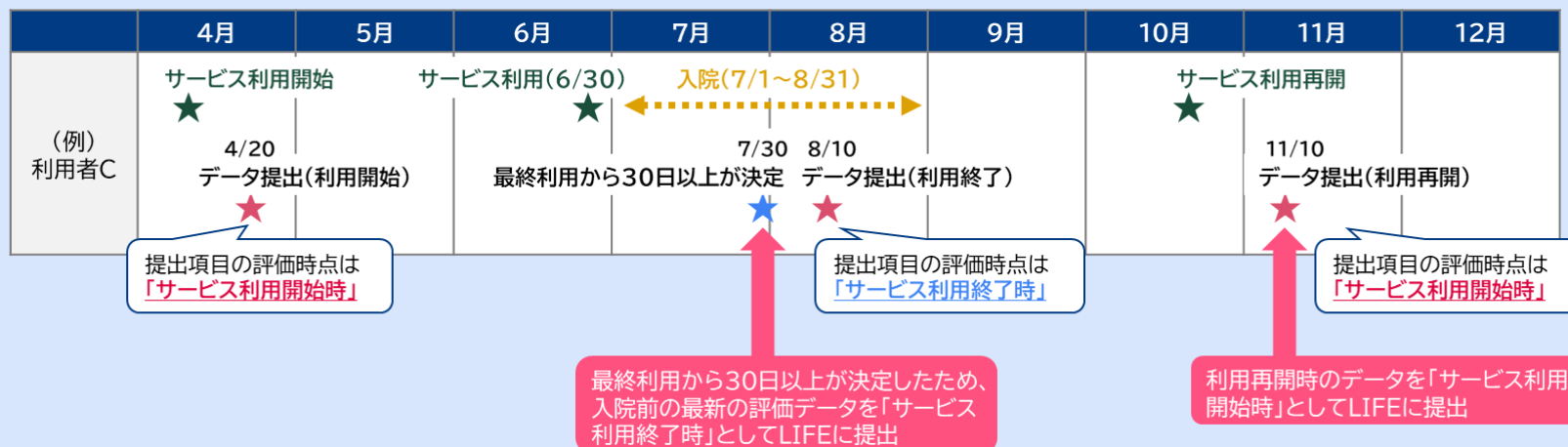
参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問2



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

【長期間の入院等により、30日以上サービスの利用がない場合】

- 退院後しばらく期間があいてからサービス利用を再開した場合、**サービス利用を再開した時点で「サービス利用開始時」としてLIFEへデータを提出**します。
- 退院後、サービス利用再開がない場合、サービスの利用があるまではデータ提出を行いません。



参照: 令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問2



介護施設・事業所の利用者が入退院をした場合など、一定期間サービス利用がなかった場合、どのようにデータ提出を行えばよいか？

【サービス利用者が死亡した場合】

- サービス利用者が死亡した場合、**死亡した月における情報を「サービス利用終了時」の情報として提出**します。
- 死亡により把握できない項目が有った場合は、**把握できた項目のみ提出**することで差し支えありません。

参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.10)(令和3年6月9日) 問3

Point

サービス利用開始後すぐに入院となり、そのまま死亡したり、施設内で死亡した等で、「利用開始日の属する月」と「利用終了日の属する月」が同一である場合であっても、それぞれ「利用開始時」、「利用終了時」としてLIFEへのデータ提出を行うことが推奨されます。



利用者が要介護度の区分変更申請を行っている場合、どのようにデータ提出すればよいか？

- 当該利用者については、**要介護度が確定し次第、速やかにデータを提出**します。
- ただし、データの提出が困難であった理由について、介護記録等に明記しておく必要があります。
- なお、要介護認定の申請期間中については、算定要件を満たしていれば、遡って算定を行うことができます。

参照:「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」P10



介護施設・事業所の利用者が要支援から要介護に変更となった、あるいは要介護から要支援に変更になった場合、どのようにデータ提出をすればよいか？

- 利用者の要介護度が要介護から要支援に変更となった場合、あるいは要支援から要介護に変更となった場合、LIFEにおいて**再度利用者登録が必要です**。
- 要介護度が確定する以前に登録されたデータは、要介護度の確定後に登録した新たな利用者情報に紐づけて再度登録してください。

参照:「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム(LIFE)利活用の手引き」P10,11



令和6年度介護報酬改定で、データ提出頻度が3か月に1回に変更されたが、報酬改定以前からデータの提出を行っていた場合、どのタイミングで提出頻度を切り替えればよいか？

- 科学的介護推進体制加算を算定する際に提出が必須とされている情報について、令和6年度介護報酬改定で「少なくとも6か月に1回」から「少なくとも3か月に1回」に見直されました。
- このため、**令和6年4月(一部サービス※は令和6年6月)以降は、少なくとも3か月に1回データを提出する**ことが必要です。
- なお、**令和6年4月以降サービス提供分については令和6年度介護報酬改定に対応した様式情報**を提出します。
- 令和6年6月に施行されたサービスは、令和6年4・5月サービス提供分に限り、以下の対応を行います。
 - 令和3年度改定に対応した様式情報と令和6年度改定に対応した様式情報の共通する部分を把握できる範囲で提出する
 - 令和6年度改定に対応した様式情報を提出する

(※)令和6年6月に施行された通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーションが該当

参照:令和6年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.1)(令和6年3月15日) 問174、175



令和6年度介護報酬改定で、データ提出頻度が3か月に1回に変更されたが、報酬改定以前からデータの提出を行っていた場合、どのタイミングで提出頻度を切り替えればよいか？

■ データ提出タイミング切り替えの例

令和6年2月にデータを提出した場合は、6か月後の令和6年8月※までに少なくとも1回データ提出し、それ以降は3か月後の令和6年11月までに少なくとも1回のデータ提出が必要

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		令和6年度介護報酬改定 ★		令和6年度介護報酬改定 (4月改定) ★						
						令和6年度介護報酬改定 (6月改定) ★				
データ提出 ★						データ提出 ★			データ提出 ★	
令和6年2月の6か月後にあたる令和6年8月までに少なくとも1回データ提出を行う						令和6年8月の3か月後にあたる令和6年11月までに少なくとも1回データ提出を行う				

※令和6年10月10日まで遡り入力が可能となっているため、実際には10月10日までのデータ提出が許容されます

参照: 令和6年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.1)(令和6年3月15日) 問174、175



新規利用者がサービスの利用を開始した時などに、データ提出期間を調整することで、他の利用者と提出タイミングを合わせてもよいか？

- LIFEの活用が要件となっている各加算では、事務連絡「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに 事務処理手順及び様式例の提示について」において、LIFEにデータ提出を行う頻度が定められています。
- 例えば、科学的介護推進体制加算では以下のように定められています。

利用者等ごとに、アからエまでに定める月の翌月 10 日までに提出すること。

(中略)

ア 本加算の算定を開始しようとする月においてサービスを利用している利用者等(以下「既利用者等」という。)

については、当該算定を開始しようとする月

イ 本加算の算定を開始しようとする月の翌月以降にサービスの利用を開始した利用者等(以下「新規利用者等」という。)については、当該サービスの利用を開始した日の属する月(以下、「利用開始月」という。)

ウ ア又はイの月のほか、少なくとも3月ごと

エ サービスの利用を終了する日の属する月



新規利用者がサービスの利用を開始した時などに、データ提出期間を調整することで、他の利用者と提出タイミングを合わせてもよいか？

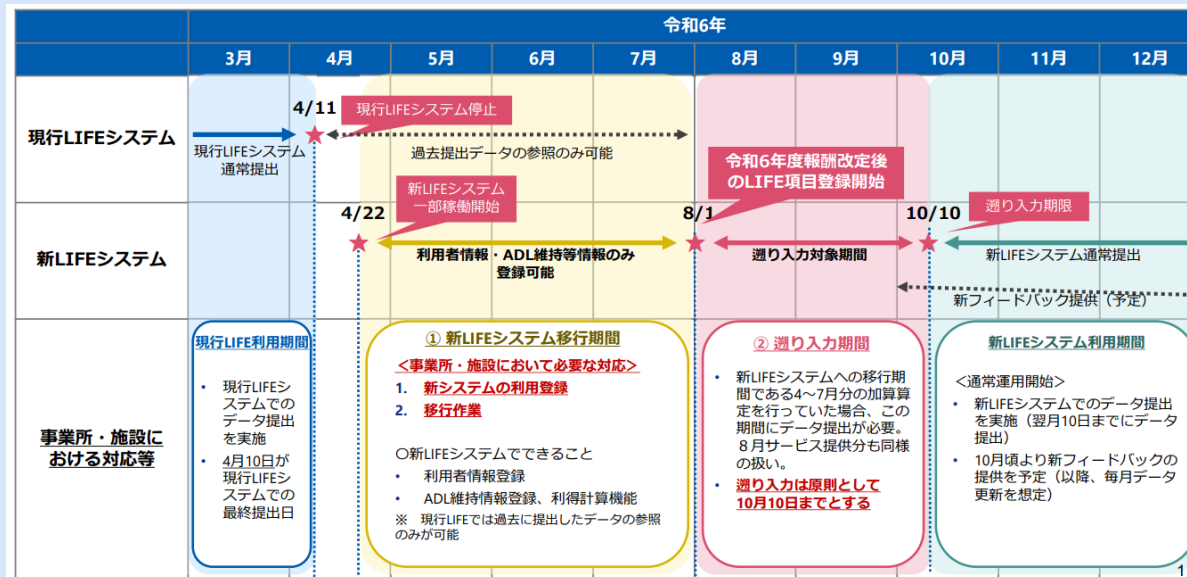
- **定められた提出頻度を満たす範囲で、データ提出タイミングを調整することは可能**です。
 - 例えば、1月・4月・7月・10月に科学的介護推進体制加算のデータ提出を行っている事業所において、6月に新たな利用者Aがサービス利用開始した場合、
 - サービス利用開始した6月のデータ提出を7月10日までに実施
 - 事業所としてのデータ提出月である7月のデータ提出を8月10日までに実施
- というように、事業所における運用に合わせて、利用者Aのデータ提出間隔を調整することができます。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事業所全体のデータ提出スケジュール		データ提出 ★		データ提出 ★			データ提出 ★			データ提出 ★		
		1月分のデータを 2月10日までに提出		4月分のデータを 5月10日までに提出			7月分のデータを 8月10日までに提出			10月分のデータを 11月10日までに提出		
新規利用者A					サービス利用開始 ★		データ提出 ★	データ提出 ★			データ提出 ★	
					サービス利用開始月の データ提出			事業所全体のデータ提出タイミング に合わせるため、翌月にデータ提出				



遡り入力期間において、データはどのように提出すればよいか？

- 令和6年4月～8月にLIFE関連加算の算定を行う場合、**令和6年8月1日～10月10日**の遡り入力期間に、算定する加算の**令和6年4月～8月に対応する様式情報**を提出いただくことで、当該加算を算定することができます。
- 令和6年9月分は通常通り、翌月10日にあたる**10月10日までに提出**を行います。



参照:「令和6年度介護報酬を踏まえた科学的介護情報システム(LIFE)の対応について」(令和6年3月15日)



遡り入力期間において、データはどのように提出すればよいか？

■ CSVファイルの取り込みによって様式情報を提出する場合

- 介護ソフトより**月単位で出力したファイルを古い月から新しい月へ順に登録**いただくことを推奨します。
- 例として、評価日が令和6年4月、令和6年7月の様式情報を提出する場合には、令和6年4月分、令和6年7月分をそれぞれ出力し、この順に登録することが望ましいです。
- このように登録することで、「様式情報」ページにおいて最新の提出データを初期表示することができます。

■ LIFEシステム画面より登録する場合

- 提出対象となる様式情報のうち、**評価日が古いものから新しいものへ順に登録**いただくことを推奨します。



遡り入力期間において、データはどのように提出すればよいか？

- 前スライドにおいて推奨する方法と異なる方法で既に提出された場合、再度提出いただく必要はありません。
- なお、前スライドの方法と異なる方法で提出された場合、遡り入力期間に提出対象となる様式情報が全て提出されているかについて、「様式情報」の「過去版データ一覧」よりご確認くださいことが望ましいです。
- 通常、定める月の翌月10日までに様式情報を提出することとされていますが、遡り入力期間においては、どの評価月の情報についても令和6年10月10日までに提出をお願いします。



LIFEシステム画面に表示される「原則必須」とはどのような意味か？

- LIFEシステム画面に表示される「原則必須」は、事務連絡「科学的介護情報システム(LIFE)関連加算に関する基本的な考え方並びに 事務処理手順及び様式例の提示について」において、**加算算定のためにLIFEへの提出が定められている項目**を指します。
- ただし、**やむを得ない場合と判断される場合には、空欄として提出することが認められます。**

↳ 「やむを得ない場合」とは？



LIFEシステム画面に表示される「原則必須」とはどのような意味か？

- 「やむを得ない場合」は以下が該当します。
 - 通所サービスの利用者について、情報を提出すべき月において、当該月の中旬に評価を行う予定であったが、緊急で月初に入院することとなり、当該利用者について情報の提出ができなかった場合
 - データを入力したにも関わらず、システムトラブル等により提出ができなかった場合
- 提出する情報についても、例えば、全身状態が急速に悪化した入所者について、必須項目である体重等が測定できず、一部の情報しか提出できなかった場合等であっても、事業所・施設の利用者又は入所者全員に当該加算を算定することが可能です。
- ただし、情報の提出が困難であった理由について、介護記録等に明記しておく必要があります。

参照:令和3年度介護報酬改定に関するQ&A(Vol.3)(令和3年3月26日) 問16

